

# 山野小学校いじめ防止基本方針

## 【学校教育目標】

進んで学び、ともに高め合い、心豊かでたくましい山野っ子を育成する。

## 【家庭・地域との連携】

- 家庭訪問(報告/相談)
- PTA役員
- 山野コミュニティ
- 山野青パト隊
- スクールガード

## 【いじめ・不登校対策委員会】

- 組織構成(管理職、生徒指導主任、養護教諭、その他必要に応じた関係者及び外部専門家)
- 事実確認した内容の報告、全体像の確認
- 被害児童及び加害児童への対応を協議

## 【関係機関等との連携】

- 伊佐市教育委員会
- 伊佐湧水警察署
- トータルサポートセンター
- 市福祉事務所
- 県中央児童相談所

## ○教育活動の重点

- ・児童相互及び教員の心のふれあいを重視し、共感的な人間関係を育成する。
- ・児童の個性を重視し、個々を大切にすることにより児童の存在感を感じさせる。
- ・児童理解に努め望ましい人間関係の中で集団の一員としての資質向上に努める。
- ・三者連携、諸機関との連携を密にする。

## 【いじめの防止のための主な取組】

- 教職員の取組(9月の「いじめ問題を考える週間」で道徳や学級活動の授業の公開、いじめ防止及び対応への共通理解)
- 児童の取組(帰りの会で一日の振り返り、あいさつと「さん」づけ、人権標語づくり等を通じた人権意識の高揚)
- 家庭の取組(基本的生活習慣の確立、学校への積極的な相談)
- 地域連携(地域人材活用:講話等)山野コミュニティと連携

## 【いじめの早期発見のための主な取組】

- 教職員の取組(毎月の教育相談の継続的实施と対応、相談記録の蓄積、職員間の連携、日記指導およびコメント)
- 児童の取組(常設の「何でも相談カード」への記入、日記に思ったことや相談したいことを記録)
- 保護者の取組(相談しやすい雰囲気づくり、生活面での変化を観察)

## 【いじめ発生後の主な取組】

- 教職員の取組(関係者からの入念な聞き取り、アンケート、保護者への説明、関係児童への指導、対応の組織化、外部との連携)
- 児童の取組(生活の振り返りと反省、人権意識の高揚)
- 保護者の取組(家庭での聞き取り、学校への相談)

## ○生徒指導体制

- ・読書指導
- ・特別活動
- ・教育相談
- ・生活指導
- 相談体制
  - ・常設の「何でも相談カード」
  - ・保護者と教育相談(年1回)
- 職員研修
  - ・生徒指導連絡会(毎月)
  - ・外部研修会への参加
- 学校ネットパトロール事業
  - 検索結果の活用
  - ・SC、SSWとの連携
  - ・啓発資料の活用

## 【年間計画】

月	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	児童会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修
4	年間及び1学期の活動計画の検討 学校評価案作成	「何でも相談カード」の活用 いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」の実施	児童会活動・縦割り 班活動の組織作り	各教科における指導計画の 確認	家庭訪問 個別面談	学校基本方針の確認
5	実態に基づいた対応策の検討	「何でも相談カード」の活用			全体指導	個別面談	具体的な対応の在り方
6	なかよし週間「学級のこと、一人一人のことをよく見つめてみよう」・「思いやりの心を育てる人権教室」・人権俳句	「何でも相談カード」 「学校楽しいーと」の活用	人権に関する本の読み聞かせ 思いやりの心を育てる人権教室	なかよし集会 人権標語発表	(保護者)啓発研修会	個別面談	家庭との連携の在り方
7	1学期学校評価アンケートの集計対策	「何でも相談カード」の活用				個別面談	
8						個別面談	外部研修会への参加
9	実態に基づいた対応策の検討	いじめアンケート 「何でも相談カード」の活用	「いじめ問題を考える週間」の実施・道徳授業公開	人権標語発表	携帯・ネット利用実態調査 (隔年実施)	個別面談	
10		「何でも相談カード」の活用				個別面談	具体的な対応の在り方
11		「何でも相談カード」 「学校楽しいーと」の活用				個別面談	
12	なかよし週間「学級のこと、一人一人のことをみつめてみよう」 「いろいろな方のことを理解しよう」 2学期学校評価アンケートの集計対策	「何でも相談カード」の活用			教育課程編成作業	個別面談	教育課程編成作業
1		「何でも相談カード」の活用			教育課程編成作業	個別面談	教育課程編成作業
2	なかよし週間「気持ちのよい言葉づかいができるようになるよう」 「学校に来るのが楽しくなるようなクラスづくり、仲間づくりをしよう」 教育課程編成	「何でも相談カード」の活用	道徳共通「人権尊重」	人権標語発表	教育課程編成作業	個別面談	教育課程編成作業
3	3学期及び年間学校評価アンケートの集計対策 年間活動の反省・次年度活動計画案作成	「何でも相談カード」 「学校楽しいーと」の活用と引継		縦割り班活動(お別れ遠足)		個別面談	